

令和5年度鶴見区区政会議 第1回全体会 会議要旨

1 日時 令和5年9月20日（水） 午後7時00分～午後8時45分

2 場所 鶴見区役所 3階 302・303会議室

3 出席者
(委員)

綿世委員（議長）、鎮西（章）副議長、江口委員、小倉委員、梶委員、勘崎委員、黒澤委員、桑名委員、坂本委員、塩見委員、島崎委員、田中委員、段野委員、鎮西（均）委員、西山委員、野口委員、南畑委員、宮原委員、安井委員、保田委員、吉永委員

(鶴見区役所)

内田区長、川島副区長、高嶋総務課長、木村政策推進担当課長、上原教育担当課長、中村市民協働課長、山本窓口サービス課長、丹葉保健福祉課長、貴田子育て支援・保健担当課長、大川生活支援担当課長、仲田政策推進担当課長代理、後藤教育担当課長代理、橋本福祉担当課長代理、上山保健担当課長代理、市橋子育て支援担当課長代理、菅野保健副主幹

4 議題

- (1) 「令和4年度鶴見区運営方針自己評価・令和6年度取組の方向性」に係る意見とその対応等について
- (2) その他

5 議事要旨

- (1) 「令和4年度鶴見区運営方針自己評価・令和6年度取組の方向性」に係る意見とその対応等について

各部会の部会長から「『令和4年度鶴見区運営方針自己評価・令和6年度取組の方向性』にかかる意見とその対応等について」（資料1）に関する報告を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答（概要）は次のとおり。

- ◇ 資料7ページ。新しい指標の追加等を工夫検討と書かれているが、現時点で、具体的なアイデア、導入時期があれば聞きたい。
- ➔ 時期は未定だが、細かい指標も幾つか入れて、経過を注視していく。
- ◇ 区民がどれ程防災を意識し備えているかについて、区役所は現状をどのように認識しているのか教えてほしい。例えば、道半ばで五合目、七合目であるとか、他区と比べて防災意識が高く、この状態を引き続き維持していくのが目標であるとか。
- ➔ 市内でも地理的状況により防災意識は異なる。鶴見区は湾岸地域に比べると津波への関心は低いと考えているが、区の南側は過去に水害に遭っているため浸水への関心は高い方も多いと感じている。

- ◇ 昨年度よりも確実に進んでいるという客観的な指標が今のところ見当たらない、現状がどのあたりにあるのかが見えにくいのを非常に懸念している。5年後に確実に進んだよと、区役所の取組が本当に実りあるものになるようお願いしたい。
- ◇ 質問というよりお願いだが、事前に資料送付があり、読み込んできてくださいと言われるものの、言葉が難し過ぎて頭に入らない。「準行政的機能」「総意形成機能」は、地活協のアンケートでも何を聞かれてるのか分からない。お役所言葉ではなく、一般の普通の人が分かるような言葉で書き換えていただけたらありがたい。
- ◇ 資料で難しい文言を使うなら、分かりやすい説明文をつけてもらえたらうれしい。あと、資料が多過ぎる。会議の数を増やしてもいいから、資料を小分けにしてもらいたい。多分皆さんも事前に読んでいないのではないかな。
- ◇ 資料1の2ページ、No. 3に大変いい回答していただいているが、文言がちょっと悠長。高齢化も進んで色々な課題があるので、早急なご検討をお願いしたい。
- ◇ 4ページの街路樹については、道路の交通量も増えていることから、道幅との関係等、総合的に判断して進めてほしい。
- ◇ 緑も大切だが、交通量も考えると木が多すぎると感じている。落ち葉等の問題もある。植えた以上は責任をもって手入れもしてもらいたい。
- ◇ 市営住宅の空き家が多い。なぜ市営住宅に入ってこないのか、市役所に検討してもらいたい。年に数軒、それも高齢者しか入ってこない。これでは地域活動ができなくなる。早急な検討をお願いしたい。
- ◇ 部会で「道路の雑草に困っている」と言ったが、その後きれいになっていた。区役所から言ってもらったのか、偶然かはわからないが、お礼を言いたい。

(2) その他

今期で退任される委員から一言ずつ感想をいただいた。

鎮西（章）副議長、江口委員、梶委員、勘崎委員、塩見委員、島崎部会長、田中委員、
鎮西（均）部会長、野口委員、南畑委員、宮原委員、安井委員、綿世議長

6 会議資料

(1) 次第

- (2) 「令和4年度鶴見区運営方針自己評価・令和6年度取組の方向性」に係る意見とその対応等について（資料1）